



2021年4月9日

EUROIMMUN Japan 株式会社

東京都中央区日本橋堀留町一丁目 9-10 上野ビル 502

TEL : 03(6661)2117

www.euroimmun.co.jp

抗核抗体検査（間接蛍光抗体法）のコンピュータ支援型自動判定システム

EUROPattern ユーロイミュン 免疫蛍光分析装置（医療機器）の発売について

EUROIMMUN Japan 株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 デルク・ベッカー）は、HEp-20-10 細胞を基質とした抗核抗体検査の判定補助を行う「EUROPattern ユーロイミュン 免疫蛍光分析装置」を発売しました。

抗核抗体(antinuclear antibody: ANA)とは、真核細胞の核に結合する抗体群の総称で、ANA 検査には間接蛍光抗体法 (indirect fluorescent antibody method: IFA) が広く用いられています<sup>1</sup>。IFA では蛍光顕微鏡を用いた鏡検により、染色型を分類し対応抗体を推測する必要があります。「EUROPattern ユーロイミュン 免疫蛍光分析装置」のパターン認識は、ANA 染色型に関する国際的コンセンサス (ICAP:www.anapatterns.org)に基づき、AI(ディープ畳み込みニューラルネットワーク)により染色型が自動分類されます。本システムは、蛍光画像の自動取得と画像の染色型パターン認識機能により ANA 検査の自動化と標準化を推進します。

<sup>1</sup>日本リウマチ学会ホームページ（抗核抗体（ANA））

【製品概要】

販売名：	EUROPattern ユーロイミュン 免疫蛍光分析装置
一般的名称：	免疫蛍光分析装置
寸法、重量	510 mm(W)× 660 mm(D) × 850mm(H)、82 kg
搭載可能スライド枚数	50 枚（最大 500 反応フィールド）
スキャン倍率：	20 倍
医療機器製造販売届出番号	13B3X10291000001

EUROIMMUN Japan 株式会社は自己免疫疾患や感染症、アレルギー分野で自社製造開発の試薬を提供するドイツ EUROIMMUN の日本法人です。独自のアッセイおよび検出系、イメージング技術と



IT システムにより、日本国内の研究や医療の発展に寄与する製品をお届けします。

**お問い合わせ先**

info@euroimmun.co.jp